

須賀川労働基準協会 通信(26年3月)

「協会だより」の発行が遅くなり、同時発行となってしまいますが、「協会通信」3月号を発行いたします。

<平成25年の県内における死亡労働災害の発生状況>

福島労働局の発表によりますと、平成25年の県内の労働災害による死亡者数は31名で前年比5名の増加となりました。下記のA:地域別、業種別の発生状況、B:事故の型、起因物別分析、C:推移グラフを掲載いたします。なお、このA、B、Cの資料に31件の事故状況表を加えた資料を当協会のHPにアップしておりますので、ご覧ください。(yahoo か google で「須賀川労働基準協会」で検索 又は

A: (URL: <http://www11.ocn.ne.jp/~srkkyo/index.html>)

表-1 平成25年死亡労働災害発生状況
平成25年12月31日現在

(署別)	平成25年			平成24年同期			増減
	総数	内交通事故	内建設業	総数	内交通事故	内建設業	
福島	5	1	3	4	2	3	1
郡山	9	1	4	6	2	2	3
いわき	4	2	2	6	2		-2
会津	3		2	3		2	0
白河	4	2	2	3	1	1	1
須賀川	3		2	1		1	2
喜多方							
相馬				3		2	-3
富岡	3		2				3
局計	31	6	17	26	7	11	5

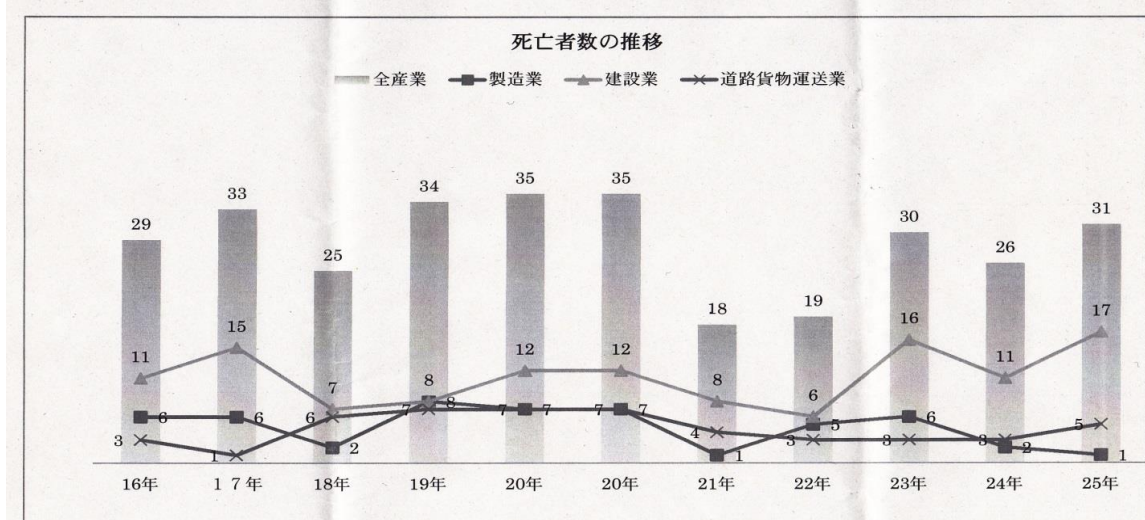
(業種別)	平成25年	平成24年同期	増減
製造業	1	2	-1
土石採取業	1		1
建設業	17	11	6
運輸交通業	5	3	2
道路貨物運送業	5	3	2
陸上貨物取扱業			
林業	3	1	2
畜産・水産業			
商業	1	4	-3
金融広告業			
保健衛生業		1	-1
接客娯楽業	1	2	-1
清掃業			
その他の事業	2	2	0
合計	31	26	5

B:

(事故の型別)	25年	24年	増減
墜落・転落	6	5	1
転倒	2	2	0
激突			
飛来・落下	1	1	0
崩壊・倒壊	4	3	1
激突され	5	5	0
挟まれ・巻き込まれ	3	2	1
切れ・こすれ	1		1
踏み抜き	1		1
有害物との接触			
火災	1		1
爆発・破裂			
交通事故	6	7	-1
分類不能			
その他	1	1	0
合計	31	26	5

(起因物別)	25年	24年	増減
動力機械	1		1
木材加工用機械			
建設機械等	2	3	-1
金属加工用機械			
一般動力機械	3		3
動力クレーン等	2	1	1
動力運搬機	8	7	1
乗物	3	5	-2
その他の装置		1	-1
用具		1	-1
仮設物、建築物、構築物等	5	5	0
物質、材料			
荷	1	1	0
環境等	5	1	4
分類不能		1	-1
その他の起因物	1		1
合計	31	26	5

C:



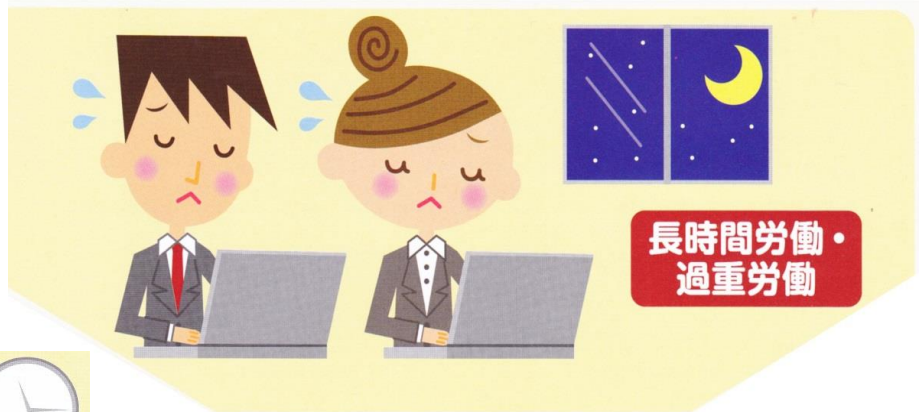
<職場環境改善の取組に関する要請>

若者の「使い捨て」や「過重労働」。そして「賃金不払残業」など、職場環境や労働基準関係法違反が社会問題になっており、問題があると疑われる企業等への調査では8割を超える労働基準関係法令違反が認められました。この割合は福島県においても、同様であります。

福島労働局では労働基準関係法違反をなくし、働く人が活躍しやすい環境を整えていくことを呼び掛けています。

下記の重点課題の改善にご協力ください。

1. 「長時間労働の抑制」
2. 「過重労働による健康障害防止対策の徹底」
3. 「賃金不払残業の防止」



<平成26年度「均等・両立推進企業表彰」の公募>

厚生労働省では女性の採用拡大、役職・管理職への登用や育児・介護に配慮した環境整備、育児・介護休業の利用促進など「仕事と育児・介護との両立支援のための取組」を推進し、他の模範となる企業を公募し、「均等・両立推進企業表彰」を実施しております。

詳細は厚生労働省HPでご確認いただき、応募をご検討ください。

<http://www.mhlw.go.jp/general/seido/koyou/kintou/ryouritsu.html>



<協会のこれからの講習会の予定>

3月19日・20日・23日(決定) 玉掛技能講習
4月17日 (予定) 新入社員研修

